

整理番号 17-04

## 平成 29 年度 研究所研究実績報告書

平成 30 年 3 月 31 日

学 長 殿

部門長名 宮野 周

研究所・部門の名称	人間生活科学研究所・幼児教育部門		
設 置 年 限	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日		
1. 研究の取組状況			
<p>本研究所の幼児教育部門は造形発達の視点からデータを収集し、そのデータの集積の中から乳幼児の発達研究を平成 10 年から行ってきた。引き続き協力園等の資料提供・データ収集により、平成 28 年 4 月時点で描画管理・検索システム：JImager の収集データ数は 7 万点を超えた。</p> <p>これまで JImager 構築の研究（平田智久）を基盤にして 1.絵のデータ収集、2.データベース入力・データ分析、3.情報発信に向けたデータベース構築・内容精査、4.情報発信、5.データベースの活用・分析という 5 つの流れの中で計画を進めてきた。</p> <p>現在は 3 の作業の途中にある。もちろん、1 が終わったから 2 というように段階的に進めていくものではなく、1,2,3 はそれぞれ同時並行で進めてきた。残りの 4,5 の段階に進むためにはさらなる内容の精査・確認の作業が必要である。加えてデータベースの活用とその事例の検討などを研究員とともに引き続き行っていく計画である。</p>			
2. 研究の成果・概要および公表実績・予定（年月日、開催場所、方法等）			
<p>平成 29 年度は、3.情報発信に向けたデータベース構築・内容精査として欠損しているデータの精査を中心に行い、これまで継続してきた本データベースの不具合の修正を行った。それと合わせてタブレット PC による本データベースの操作方法等についても検討を開始した。また平田智久が研究成果の一部を美術科教育学会滋賀大会における乳幼児造形研究部会（2018 年 3 月 29 日）にて発表『要領・指針改定における緊急提言』の中で提示し、他大学の養成校教員を中心に意見交換等の研究交流を行った。引き続き、研究所部門研究員や乳幼児造形研究部会員、資料提供園と連携しながら本研究を進めて行きたい。</p>			
本報告書作成担当者 所属・氏名			連絡先内線番号
幼児教育学科 宮野 周			367